

第5章 事故防止に向けて

1 運輸安全委員会ニュースレターの発行

運輸安全の向上に寄与するため、3モード（航空・鉄道・船舶）において公表した報告書をわかりやすく解説したものなどを掲載した情報誌『運輸安全委員会ニュースレター』を発行しています。

平成22年は、定期刊行として4回（1、4、7、10月）発行し、事故防止に係る有用な情報を提供しました。また、遊漁船・瀬渡船が関連する船舶事故の事例集及び関門海峡における船舶事故の事例集（日本語版、英語版）を特集号として発行しました。

なお、平成22年に発行したニュースレター各号の内容は次のとおりです。

第5号（平成22年1月4日発行）

- ・記事「福知山線脱線事故調査報告書に関わる検証メンバー会合（第1回）の開催について」
- ・事故調査事例（船舶）「濃霧による視界制限状態で、旅客船と海上タクシーが衝突した事例」
- ・事故調査事例（航空）「小型機が着陸進入中にエンジンが停止し、人家が密集している市街地の道路上へ不時着した事例」
- ・重大インシデント調査事例（鉄道）「列車の進路上に先行列車が在線しているにもかかわらず、信号ケーブルに接続間違いがあり、進行を指示する信号が現示されたことによって、当該進路に後続列車が進入した事例」



第6号（平成22年4月1日発行）

- ・記事「委員の任命について」、「ホームページの一部リニューアル」
- ・事故調査事例（航空）「ヘリコプターが送電線の巡視飛行中に、上部で交差する別の送電線に接触したため、制御できない操縦状態に陥り墜落した事例」
- ・事故調査事例（船舶）「夜間、境港の航路を東進中の漁船と、西進中の水産練習船が衝突して、水産練習船が沈没した事例」
- ・事故調査事例（鉄道）「保守用車を使用する線路閉鎖工事において、隣接する線路を走行する列車が作業員に衝突した事例」



第7号（平成22年7月1日発行）

- ・記事「事故調査に関する国際的な取り組み」
- ・事故調査事例（鉄道）「分岐器の役割をする横取装置の一部を格納しないまま列車を運行し、本線を走行する列車が保守基地線に進入して脱線した事例」
- ・事故調査事例（船舶）「東シナ海の漁場に向けて航行中のまき網漁船が転覆後、沈没した事例」
- ・事故調査事例（船舶）「気象及び海象が悪化する状況下、台船をえい航していた引船が沈没」



し、乗組員が行方不明となった事例」

- ・事故調査事例（航空）「小型機が離陸上昇中にエンジンルーム内で火災が発生し、必要な推力を得られなくなり海上に不時着水した事例」

第8号（平成22年10月1日発行）

- ・記事「英語版「JTSB Newsletter」の創刊」、「福知山線脱線事故調査報告書に関わる検証メンバー会合（第3回）の開催」、「国際航空事故調査委員協会（ISASI）年次セミナーの開催」



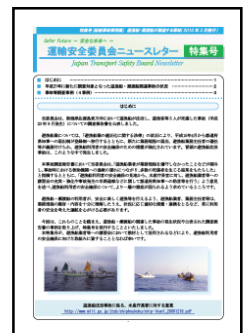
- ・重大インシデント調査事例（航空）「旅客機が離陸上昇中にNo.1エンジンが破損したため、当該エンジンを停止後、緊急着陸した事例」

- ・事故調査事例（船舶）「航行中の旅客船の機関室から火災が発生した事例」

- ・事故調査事例（鉄道）「曲線部を走行中に列車の車輪が乗り上がり脱線した事例」
- ・事故調査事例（鉄道）「下り線での線路閉鎖工事において、隣接する上り線に立ち入った作業員と列車が衝突した事例」

特集号「[船舶事故事例集]遊漁船・瀬渡船が関連する事故」（平成22年3月19日発行）

- ・記事「平成21年に新たに調査対象となった遊漁船・瀬渡船関連事故の状況」



- ・「帰航中の遊漁船が、プロペラ点検口から浸水後、沈没し、漂流することとなった遊漁客等が死傷した事例」

- ・「釣場に向け航行中の遊漁船が、大きなうねりを回遊する際、急激に減速するなどしたため、遊漁客が転倒して負傷した事例」

- ・「日出前、瀬渡しをするため航行中の瀬渡船が、さんご礁に乗り揚げた事例」

- ・「夜間、遊漁を終えて帰航中の遊漁船が、離岸堤に衝突し、遊漁客等が負傷した事例」

特集号「[船舶事故事例集]関門海峡における事故」（日本語版、英語版）
（平成22年8月20日発行）



- ・「関門航路において、戸畑航路から関門航路に向け北進中の貨物船と関門航路を東進中の貨物船が衝突した事例」

- ・「濃霧のため視界制限状態となった関門第2航路北西口付近において、南進中の貨物船同士が衝突した事例」

- ・「関門航路早鞆瀬戸において、強潮流の中、西進中の貨物船と東進中の押船列が衝突した事例」

- ・「濃霧のため視界制限状態となった関門航路早鞆瀬戸において、北東進中の貨物船が、先行船を避けようとして乗り揚げた事例」

- ・記事「関門海峡における安全航行のポイント」、「新たな船舶交通ルールについて」



また、ニュースレターは、ホームページに掲載するとともに、広く皆様にご活用していただくため、希望の方へメール配信サービスを行っています。

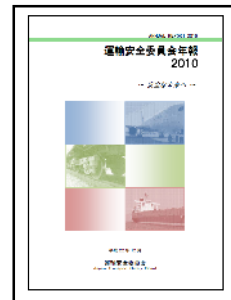
メール配信数は徐々に増加しており、航空・鉄道・船舶関係事業者、行政機関、教育・研究機関など多くの方にご活用いただいています。



メール配信サービスの登録は、ホームページの「配信サービス」の「登録ページへ」からできますので、是非、ご利用下さい。
 URL: <http://www.mlit.go.jp/jtsb/haisin.html>

2 運輸安全委員会年報の発行

平成 22 年 12 月に、平成 21 年の活動全般を紹介することにより事故等の教訓を広く共有するため、年次報告書として「運輸安全委員会年報 2010」を発行しました。



3 講習会等への講師派遣

当委員会では、事故等調査の事例や分析結果などを利用して、事故の防止に関する活動を行い、関係者に事故の再発防止に関する知識や対策などをフィードバックしています。

各種団体や事業者が開催する講習会や研修会などに講師として職員を派遣し、受講者に応じたテーマを選択して、事故等調査の事例や分析結果から得られた教訓や再発防止対策などについて分かりやすく説明しています。

なお、平成 22 年に講師を派遣した主な講習会等は次のとおりです。



平成 22 年度（第 54 回）
船員災害防止神戸大会の様子

講師を派遣した主な講習会等(平成22年)

実施日	講習会名・主催者	講習受講者	講演名	派遣職員(所属)
H22.2.5	平成21年度安全衛生講習会 旅客船乗組員研修会 船員災害防止協会中国支部 呉地区支部・呉地区旅客船協会	船舶所有者及び乗組員等約40名	海難事故防止について～居眠り海難事例～	地方事故調査官 (広島事務所)
H22.2.19	第7回小型航空機セーフティセミナー (社)日本航空機操縦士協会	小型航空機操縦士等約150名	運輸安全委員会の組織紹介、事故統計、最近の事故について	航空事故調査官 (委員会事務局)
H22.6.10	平成22年度全国航空消防防災協議会 消防防災航空隊長会議	消防防災航空隊長約60名	ヘリコプターの事故事例について	航空事故調査官 (委員会事務局)
H22.7.15	鉄道技術業務〔立入検査〕研修 国土交通大学校柏研修センター	立入検査業務担当職員約25名	鉄道事故調査のあり方	鉄道事故調査官 (委員会事務局)
H22.9.1	平成22年度(第54回)船員災害防止神戸大会 神戸地方船員労働安全衛生協議会	神戸船員労働安全衛生協議会会員約60名	船員労働災害と運輸安全委員会	地方事故調査官 (神戸事務所)
H22.9.3	下関地区船員労働安全衛生講習会 九州運輸局下関海事事務所・下関船員労働安全衛生協議会	下関船員労働安全衛生協議会会員約45名	運輸安全委員会の概要、事故調査報告書から死傷事故例紹介	地方事故調査官 (門司事務所)
H22.9.28	海難防止研究会月例(第585回) (社)神戸海難防止研究会	神戸海難防止研究会会員約50名	海難と運輸安全委員会について	地方事故調査官 (神戸事務所)
H22.11.18	平成22年度安全統括管理者・運航管理者研修会 中国運輸局海上安全環境部	安全統括管理者・運航管理者等約260名	旅客船・貨物船の事故事例	地方事故調査官 (広島事務所)
H22.12.7	平成22年度航空保安業務航空保安防災職員特別研修 () 航空局空港部	航空保安防災業務担当職員13名	航空事故の事例と検証(消火救難業務に関する事案)	航空事故調査官 (委員会事務局)
H22.12.24	平成22年度保安講習事業講師研修会 (社)日本鉄道施設協会	保安講習事業の講師従事者26名	最近の鉄道事故の傾向について	鉄道事故調査官 (委員会事務局)